

目 次

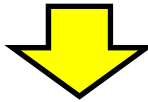
提言の要約	2
第1章 既存市街地を取り巻く環境変化	
1 全国の中心市街地の現状	3
2 効率的な行政サービスを提供するための取組	3
3 コンパクトシティの事例	4
4 空き店舗等を有効活用した中心市街地の活性化を目指して	5
第2章 事例研究 ～A市における既存市街地の現状と課題～	
1 A市の概要	6
2 既存市街地の現状	6
3 既存市街地の研究課題	7
4 高齢者の状況について	7
第3章 高齢者住宅制度の現状と課題	
1 高齢者向け住宅の現状について	10
2 これまでの高齢者住宅制度の概要	10
3 サービス付き高齢者向け住宅制度の概要	11
第4章 政策提言 ～空洞化した中心市街地を高齢者の居住空間として再生～	
施策1 『空き店舗等を有効活用した高齢者向けの居住空間の確保』	
1-1 まちなか小規模サービス付き高齢者向け補助制度の創設	12
1-2 まちなか移転推進補助制度	14
施策2 『高齢者の居住環境の変化に対する支援』	
相談窓口の設置	14
おわりに	15

提 言 の 要 約

空き店舗等の有効活用によるまちなか居住
～高齢者が『安全』『安心』に暮らせるまちづくり～

現
状

- (1) 大規模店舗の立地などにより、既存の商店街、商業施設における空き店舗の増加
- (2) 少子高齢化社会の進展により独居高齢者、買物に行けない高齢者の増加



課
題

- (1) 空き店舗等を有効活用し、まちに賑わいを創出
- (2) 高齢者が安心して生活できる住替え住宅の確保
- (3) 住替えに対する高齢者の精神的不安感の軽減

高齢者が安心して暮らせる
活力あるまちづくりを目指して

施策1
空き店舗等を有効活用
した高齢者向けの居住
空間の確保

施策2
高齢者の居住環境の
変化に対する支援

空き店舗等をゼロにし、市民が安心して暮らせる
活力あるまちに